

大会中止のお知らせ

公益社団法人福岡県サッカー協会フットサル委員会

5月1日付で、公益財団法人日本サッカー協会（JFA）より、「新型コロナウイルス感染拡大の影響で予選開催が困難なため、7月30日～8月30日の期間に開催予定であった、以下の3大会の全国大会中止決定が発表されました。

【中止となった全国大会】

- (1) JFA第30回バーモントカップU-12フットサル選手権大会
- (2) JFA第7回全日本U-18フットサル選手権大会
- (3) 第18回全日本大学フットサル大会

【福岡県フットサル委員会の対応】

JFAの決定を受け、本県においても、上記3大会については、全国大会・九州大会の代表チームを選出するための県大会は、本年度は実施しないことと決定いたしました。

【県大会中止の主たる理由】

- ①新型コロナウイルス感染の収束時期に関する見通しが立たない状況の中では、現時点で出来る感染防止対策を講じても、感染リスクは依然として高いことが予想されま
す。選手・スタッフ・観戦者（応援者）・審判・役員等大会に関わる全ての人々の生命
の安全を保障することを最優先としなければなりません。
- ②緊急事態宣言が延長されることに伴い、体育館等の公共施設の閉鎖も延長される見通
しであり、選手・チームの活動が確保されていない状況下では、仮に大会を実施でき
たとしても、選手生命を脅かすようなけがのリスクが高いことは明白です。選手の将
来を考えた場合このような時期に大会を実施すべきではありません。

【本件における今後の取組について】

当委員会では、本県の年代カテゴリーにおけるフットサルの普及・強化という観点でも検討を行っているところです。新型コロナウイルス感染の収束・会場確保が絶対条件ではありますが、福岡県独自の年代カテゴリー別の大会実施に向けて、状況分析をもとに検討を進めて参ります。

以上